

防災備蓄倉庫・ヘリコプター緊急離着陸場の概要

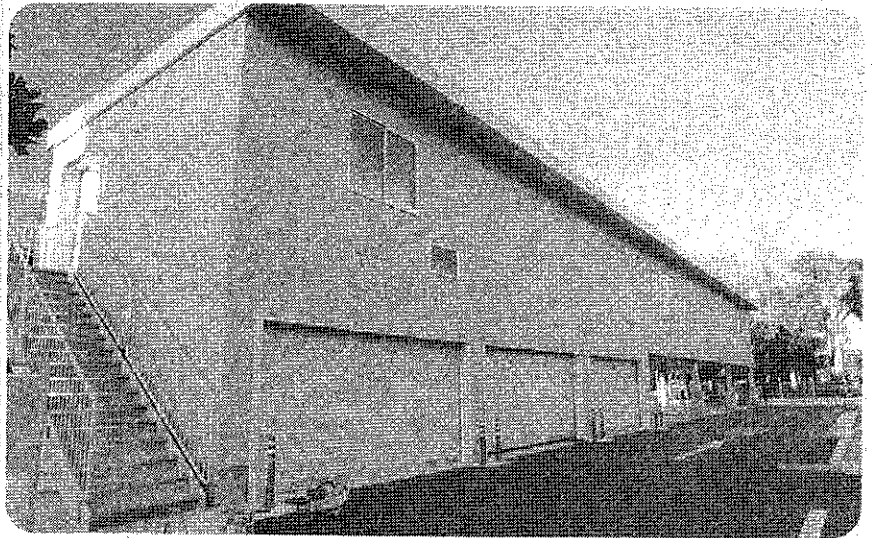
1 防災備蓄倉庫

- (1) 所在地 名古屋市西区八筋町358番地の2
- (2) 構造 鉄筋造2階建
- (3) 延床面積 約454.09㎡
- (4) 利用形態 1階/駐車場(15台)
2階/防災備蓄倉庫

*防災備蓄倉庫は、名古屋市の災害救助用物資を備蓄します。また、災害発生時には、緊急物資や食糧を受け入れ、避難所へ供給する拠点にもなります。

主な備蓄品及び量(令和3年9月現在)

- ビスケット 1,000食
- アルファ化米 2,200食
- 腎臓病患者用備蓄米 200食
- 乳児用調整粉乳 240箱
- 毛布 290枚
- 紙おむつ(大人用) 3,304枚
- 紙おむつ(こども用) 2,688枚
- 生理用品 128パック
- 車イス 7台
- 土のう(職員用) 20袋
- クッキー、水、災害用トイレ



2 ヘリコプター緊急離着陸場

- (1) 設置場所 屋上
- (2) 高さ 21.2m
- (3) 離着陸場の広さ 24m×24m
- (4) 最大許容荷重 10t
- (5) 進入経路
原則的に東方向から
西方向

